

ひとわざ(一技)名: 『最先端研究設備』で技術的・学術的な研究をサポート

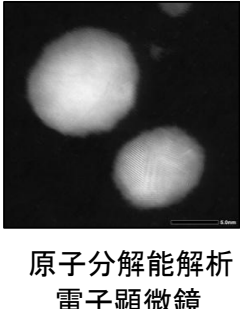
1. 概要

信州大学は文部科学省「マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)事業」に参画しています。本事業では、国内26研究機関が保有する、最先端の研究設備とその技術・ノウハウを、全ての産学官の研究開発者に提供します。一方、設備共用に加え、データの活用(データ駆動による材料開発に加え、比較対象などとして収集したデータの分析等への利活用も含む)を促します。

信州大学スポークでは、電子顕微鏡や各種表面分析手法による材料分析および有機材料、ナノ材料(ダイヤモンド)の合成を支援します。よく利用される機器には透過電子顕微鏡、X線顕微鏡(非破壊 μm の分析)、ナノインデンター、TOF-SIMSなどがあります。ご利用の際には、本学スタッフがノウハウを含めてサポートいたします。また、機器等の「利用前相談」は無料ですので、お気軽にご相談ください。

写真・図(要点説明)

マテリアル先端リサーチインフラ事業(ARIM)信州大学スポーク

 3次元高分解能X線顕微鏡	 電子分光(XPS, AES) 組成・化学分析	 ナノインデンター μmの機械的分析
 高分解能 試料作製も支援	 原子分解能解析 電子顕微鏡	 TOF-SIMS 微量・表面分析

高分解能の電子顕微鏡、
分析機器で開発を支援

有機合成他合成支援

信州大学スタッフが
操作もサポート

2. 企業概況

フリガナ	コクリツダイガクホウジンシンシュウダイガク			フリガナ	ナカムラ ソウイチロウ		
会社名	国立大学法人信州大学			代表者名	中村 宗一郎		
				フリガナ	ケンキュウスイシンブ サンガクカンチイケンケイカ		
				窓口担当	研究推進部 産学官地域連携課		
事業内容	教育研究・地域貢献			URL	http://www.shinshu-u.ac.jp		
主要製品	—						
フリガナ	ナガノケン マツモトシ アサヒ						
住所	〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1						
電話/FAX	0263-37-3527 / 0263-37-3049			E-mail	su-event@shinshu-u.ac.jp		
資本金(百万円)	—	設立年月	1949年5月	売上(百万円)	—	従業員数	—

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③SDGsへの取り組み 他)

◆マテリアル先端リサーチインフラ事業(ARIM)

<https://nanonet.go.jp/>

◆ARIM信州大学スポーク

(各種ナノ材料、有機・無機新材料の探索・開発を目指している方をサポートいたします)

<https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/rism/arim/>

◆信州大学ホームページ

<http://www.shinshu-u.ac.jp>